



平成30年8月8日

各 位

上場会社名 兵機海運株式会社
 代表者 代表取締役社長 大東 洋治
 (コード番号 9362)
 問合せ先責任者 常務取締役財務部長 田中 康博
 (TEL 078-940-2351)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,500	180	180	120	102.74
今回修正予想(B)	7,000	250	250	170	145.55
増減額(B-A)	500	70	70	50	
増減率(%)	7.7	38.9	38.9	41.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	6,589	170	182	127	107.90

平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,000	380	380	250	214.04
今回修正予想(B)	14,000	480	480	260	222.61
増減額(B-A)	—	100	100	10	
増減率(%)	—	26.3	26.3	4.0	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	13,387	341	367	307	262.19

修正の理由

第1四半期累計期間の連結業績は、内航事業において主要貨物である鋼材が、建設・工事需要が好調なことから輸送量が順調に推移したことで、運航効率の向上が見られました。外航事業においてもロシア航路が好調に推移したことに加え、プロジェクト案件の輸送も順調に進捗しました。これらの結果、売上高・利益ともに想定を上回る実績となりました。これらの状況を踏まえて、第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想を修正いたします。

(注)本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上